

平成 30 年度 施策評価表

施策	0302 芸術・文化の振興	施策担当部等	教育委員会	部長	吉村武史
		施策担当課等	文化振興課	課長	大野安生
施策の方針	芸術・文化に接する機会を提供するとともに、情報発信に努める。また、関係団体の育成・支援や小・中学生の文化活動を支援する。				

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H29年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 芸術・文化事業への年間参加者数	人	12,100	12,000 17,820	12,500 9,874	13,000	13,500	13,500	79.0%	73.1%
②									
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

市民会館の閉館による自主事業数の減少、市美術展の入場者数が減少し、目標値を下回った。

施策経費

(単位:千円)		H29年度 決算	H30年度 予算	H31年度 見込	特記事項
内訳	事業費	23,486	71,986	61,956	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	36,000	25,600	
	その他	4,202	15,990	17,868	
	一般財源	19,284	19,996	18,488	
	人件費	2,723	3,378	-	
フルコスト	26,209	75,364	-		

施策の概要

030201	芸術・文化に接する機会の提供	市民が優れた芸術・文化に触れることができるよう、多様なジャンルの芸術・文化を楽しむことのできる機会を提供するとともに、積極的な情報発信に努めます。
030202	芸術・文化団体の育成・支援	市民の主体的な芸術・文化活動の支援と活動の裾野の拡大を図るため、団体の育成・支援を行うとともに、団体間の相互交流を促進します。また、将来を担う子どもたちの芸術文化活動の活性化を図るため、小・中学生の文化活動を支援します。

【CHECK（評価）施策担当部長】

施策を達成 する上での 問題点・課 題	今年度は中学生を対象に浜田謹吾を題材としたプロ劇団によるミュージカル鑑賞事業を実施し、芸術文化に接する機会を提供する予定であるが、更なる芸術・文化事業の充実を図るためには、職員体制の整備が必要である。
------------------------------	--

【CHECK（評価）評価調整委員会】

(今年度は評価調整委員会による評価の対象外)	
------------------------	--

【ACTION（改善・改革）】

問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方	浜田謹吾ミュージカルは計画どおり学校公演及び一般公演を実施できた。 文化担当職員の体制整備については、機構見直しの会議で必要性を訴えた。31年度から史料館グループが本課から離れ、場所を移すことになったので、芸術文化グループの充実は避けられないものとなった。
--	---

平成31年度新規事業

	事業名（仮称）	担当課	H31年度見込	対象・事業概要など
			事業費（千円）	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	